

ひゅーまん ネットわーく

地域に生きる

2016年4月発行／第65号

社会福祉法人北摂杉の子会

〒569-0071 大阪府高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F TEL 072-662-8133 FAX 072-662-8155 info@suginokokai.com



株式会社 Dreams(ポップコーンパパ)玉造本社4階での施設外就労のご様子

上写真(左から)	宮城 亮さん	永松 卓真さん
右下写真(左から)	山元 俊哉さん	北山 大樹さん

理事長就任のご挨拶と平成28年度方針



社会福祉法人北摂杉の子会

理事長 松 上 利 男

理事長就任のご挨拶

この度、中村節史理事長より、理事長職を引き継ぐこととなりました。

社会福祉法人北摂杉の子会は、1998年2月に設立いたしましたが、その設立の原動力は大変重い知的障害・自閉症スペクトラム障害のある子を持つ親御さんたちでした。

その思いは、「子どもたちが地域の中で、家族や友人、隣人との繋がりの中で豊かに暮らしていくことのできる生活の拠点（生活施設）を作る」ことでした。

そして、自分たちの子どもだけではなく、「地域に生きる障害のある人たちが地域の中で暮らし続けるための必要な支援サービスを提供できる信頼される社会福祉法人を作る」ことでした。

その思いが「地域に生きる」という私たち法人の理念として表されています。

また、法人第3次中期計画のミッション「信頼され尊敬される法人を確たるものに」として表されています。

理事長の職責を引き継ぐに当たり、私は、法人設立の原点に立ち、法人の理念である「地域に生きる」の実現に向けて、邁進する所存でございます。

引き続き皆様方からのご理解とご尽力を賜りますように、衷心よりお願い申し上げます。

平成28年度 社会福祉法人 北摂杉の子会 年度方針策定にあたって

1. 社会福祉法人を取り巻く経済・社会・制度的環境

平成28年の日本経済について、主要企業経営者は、賃金・雇用増加から消費回復へとつながり、「まずまずの年」になるとの見通しを示しています。

しかし、新興国、特に中国や資源国の経済の先行きや株・為替などの相場変動、個人消費・設備投資を含む国内経済の動向については不透明感が強く、全体としては「不透明な状況」にあると言えます。

また、このような経済状況は、私どもの社会福祉事業や障害のある人たちの暮らしにとって、良

い状況とは言えません。

昨年度の障害福祉関係報酬改定では、「0%改定」となりましたが、今後も国家予算における社会保障関係予算の抑制の影響を受け、施設整備補助金の抑制等、財源確保については、さらに厳しさを増すことが予測されます。

このような社会福祉法人を取り巻く厳しい状況が続くと予想される中で、特に私ども法人として、「人材の確保と育成」、「支援の質の磨き上げ」、「利用者の権利擁護の推進」、「事業の安定的運営に向けた財源の確保」に注力しなければならないと考えています。

2. 人材確保と育成

少子高齢化が急速に進む中で、介護・保育・障害福祉分野などにおけるニーズの拡大とそれに伴う人材確保・育成が急務の課題となっています。しかし、人口減少が進む中での景気の上昇と求人増加は、福祉分野における人材確保が増々困難な状況となっています。

このような状況の中で、昨年度は、私ども法人としても人材採用担当者を中心に人材確保に注力し、採用計画に基づいた採用を行うことができましたが、パート職員の確保には困難を極めています。

今年度も引き続き人材確保に注力しなければなりません。人材確保が厳しい環境下であるからこそ、人材の育成に注力し、働き甲斐のある魅力のある労働環境の充実に引き続き取り組まなければならないと思っています。

3. 利用者の権利擁護と支援の質の向上

障害者権利条約の批准に伴う国内法の整備がなされましたが、その中で、特に障害者虐待防止法と障害者差別解消法における「障害者に対する虐待防止・権利擁護」、障害特性に応じた支援と環境の提供、いわゆる「合理的配慮」と「意思決定支援」の取り組みを進めなければならないと思っています。

今年度は、更に質の高いサービス提供を目指して、支援の専門性を磨き上げるための現任訓練・研修を強化することも人材確保とともに重要課題としてあります。

4. 事業の安定的運営と財源の確保

第3次中期5か年計画の目標である「ジョブサイトひむろと萩の杜従たる事業所の移転整備」、「グループホームみやたの移転」、「第2レジデンスなさはらの開設」、そして「ジョブサイトよど利用者のためのグループホームの開設」等、今年度以降、施設整備に向けた準備を進めなければなりません。

そのための財源確保は最重要課題としてあります。

法人の総力を挙げて財源確保の取り組みを進めなければなりません。

また、国の障害者福祉政策の中で、私ども法人としての支援の強みを活かせる事業に注力することも財源を確保する上で重要です。

平成27年度に行われた報酬改定では、①重度障害者、特に強度行動障害者に対する支援の重視、②就労系事業（就労移行支援、就労継続A型・B型）に対する成績主義・実績主義に基づく加算の強化、③福祉専門職員の積極的配置に対する加算の強化があります。

これらは、従来より私ども法人として取り組んでいることであり、今後も引き続き注力しなければならないと考えています。

また、「障害者総合支援法施行3年後の見直しについて」の中で、今後の法人経営で注視しなければならないポイントが上げられています。

その主なポイントは、以下の内容です。

- ①地域生活を支援する拠点の整備と重度障害者に対応したグループホームの位置付けについての対応
- ②入院中の重度障害者への対応と入院中の移動支援の利用
- ③就労継続支援における工賃・賃金の向上と企業就労した障害者に対する就労定着支援の強化
- ④高齢障害者の介護保険サービス利用について、必要なサービスの円滑な提供に向けた障害福祉制度と介護保険制度の連携
- ⑤障害者の高齢化に伴う心身機能低下等に対応できる人材の育成、重度障害者に対応したグループホームの位置付けなどの必要な対応、「親亡き後」への準備を支援する取り組み

今後の法人経営の中で、以上の福祉政策の動向に注視し、また関係団体・行政との連携の中で、政策実現に向けた取り組みも重要となってくると考えています。

平成28年度 社会福祉法人 北摂杉の子会 年度方針

1. 職員の安定確保と育成

- (1) 人材の確保については、昨年度の取り組みを継承しつつ、パート職員の確保と現任教育について、有効な方策を検討する
- (2) より組織的な現任教育を進めるために、総務部に「人材育成研修室」を設置する

2. 安定した法人経営のための収益の確保

- (1) 法人経営の安定・継続的な発展のための収益確保に努める
- (2) 法人を挙げて、無駄の排除、経費の見直しなど合理的・効率的運営に努め、赤字事業については、その要因分析を行い、収益改善に引き続き取り組む

3. 施設整備の推進

- (1) 「ジョブサイトひむろと萩の杜従たる事業所の移転整備」については、平成30年度開設に向けて、国庫協議に向けての高槻市との協議に注力する
- (2) 「グループホームみやた」の移転について、今年度中の移転の実現に努める。
- (3) 「第二レジデンスなさはら」の開設については、建設用地の確保に努める。
- (4) 「ジョブサイトよど」利用者のためのグループホームの開設については、国庫協議に向けて、大阪市との協議を行う

4. 支援の質の向上

- (1) 利用者の高齢・重度化対策の推進
高齢・重度化に伴う医療連携の推進については、引き続き利用者の入院時の支援体制についての検討を行う。
国が入院時の支援について、「重度訪問介護」の活用を検討していることから、入院時の重度訪問介護活用の実現に向けて、関係事業者・団体との協働の取り組みを進める。

訪問看護・訪問診療等、地域生活支援に関連する医療支援の創造に向けての検討を進める。

- (2) 利用者の権利擁護の取り組みの強化
「虐待防止」「意思決定支援」の取り組みを進める。
- (3) 高工賃創出に向けた仕事の確立
「LaLa-chocolat／TAKATSUKI」については、目標工賃の実現に努める。
就労継続支援事業A型（ポップコーン）の開設に向けて、「開設推進室」を設ける。

5. 発達障がい児・者支援ニーズの増大への対応

- (1) 「アクトおおさか」の役割・機能の拡大、児童療育事業の安定的運営・機関支援事業等の機能の拡大に向けた関係行政機関との連携の強化を行う
- (2) 「ジョブジョイントおおさか たかつきランチ」（就労移行支援事業・自立訓練事業）の定員増を行う

6. 第4次中期5か年計画の策定

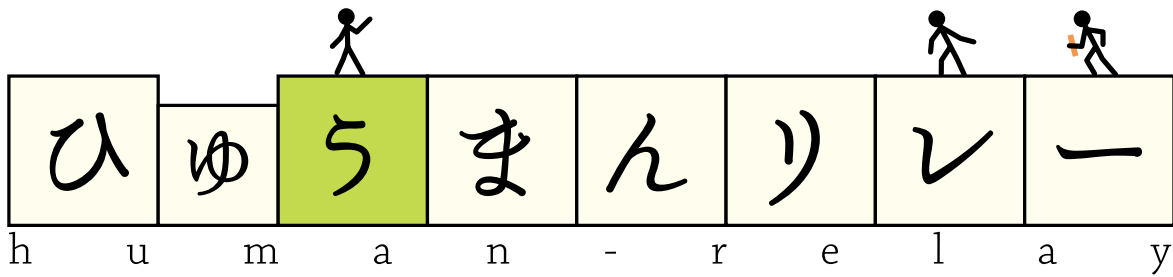
平成28年度は、第3次中期5か年計画の最終年であることから、第4次中期5か年計画の策定を行う。

7. 法人の新しい組織体制の整備

社会保障審議会福祉部会報告書「社会福祉法人制度改革について」を踏まえて、「理事・理事長・理事会」、「評議員・評議員会」等法人組織の在り方について検討を行う。

8. 法人の社会的責任

社会の公器としてある社会福祉法人の自覚に基づいて、法令順守に努めるとともに、透明性の高い法人運営を更に進める。



あらためて人材確保受難の時代の 福祉労働の意味を考える

社会福祉法人 はるにれの里 理事長 き むらしょういち 木村 昭一さんより

今日人材の確保が極めて厳しい状況になってきています。

とりわけ少子化、高齢化が進む地方においては生産年齢人口減により事業の閉鎖もささやかれる時代であります。

一方増え続ける高齢者、そして少子化の流れの中でも増え続ける障害児、かれらに対する福祉の将来は国の福祉政策や労働政策の根本的な転換なしに解決はできないところまで追い込まれているといっても過言ではないと思います。

こうした絶対的ともいえる人材と人手不足の中で改めて福祉労働の意味を考えてみたいと思います。

私どもの社会福祉法人はるにれの里は29年前に激しい行動障害を併せ持って成人期を迎えた重度自閉症の子供を持つ親御さんたちの運動により設立されました。

以来、重度自閉症者や発達障害の方々に寄り添って支援をしてまいりました。29年前の開設事業施設入所施設厚田はまなす園は「駆け込み寺」としての機能は十二分に果たしていましたが、自閉症者一人一人の暮らしとしては決して快適なも

のではありませんでした。

激しい行動障害を表出する彼らに安らぎの場を求め、小さな暮らしを実現すべく取り組みが始まり、そこは地域であり、時代はノーマライゼーションの風が吹く中、はまなす園から地域移行の取り組みが本格的に始まりました。

地域での小さな暮らしと障害特性と当事者自身の個性やニーズに配慮された構造的な支援により多くの自閉症の人たちは落ち着きを取り戻すことができました。

そうした取り組みの中で実は利用者以上に「ほっとした安らぎと自信」を取り戻したのは職員自身であつたろうと思います。

地域移行に反対する親御さんとの確執、地域住民の反対運動の高まりの中でのストレス等、一つ一つの困難な壁を乗り越えていくことでそこからの若い職員の成長は目を見張るものでした。福祉労働の醍醐味を一番感じたときと思います。

こうして29年を経て今日、石狩市、札幌市を中心に150名の激しい行動障害を併せ持って成人期を迎えた重度自閉症の人たちが地域で小さな暮

らしをエンジョイしております。

もちろんいまだ現役（行動障害）で職員と悪戦苦闘を繰り返している方もいますが、私どもには彼らの暮らしに入所施設の選択はないと思っています。

こうした私ども法人の思いを一層確かなものにしていったのは職員一人一人の献身的な労働形態にありました。

確かにシフト的には既定の労働時間を超えていないが、職員一人一人のプライドとそれを裏付ける専門性は既定の労働時間で測れるものではないと思われます。

一般的に私たちの仕事での顧客満足度はまさに利用者自身の満足度であるのは当然のことですが、それは実は職員自身の満足度（やりがい）でもありました。

「利用者が落ち着く」「笑顔が多くなる」「洗濯が自分でできた」「一人で買い物できた」「反対していた保護者から感謝される」「反対していたグループホームの隣の地域住民から自分も自閉症の

勉強したい、といわれる」こうした職員自らの頭と手足の働きかけにより利用者をはじめ周辺環境が大きく変わっていく、という醍醐味を感じたとき、それを労働時間で制約することはできません。

しかし時代は変わり、こうした感動物語だけではこの人材確保受難の時代を乗り越えることはできなくなりました。

新しい若い職員を中心にプライベートな時間にプライベートな感動を求める、当たり前といえ当たり前ですが、そうしたニーズに応えるためにも新しい労働環境の整備が必要となってきました。

時代は労働環境にコンプライアンスを求められて久しく、福祉労働も例外ではありません。こうしたコンプライアンスに支えられ、利用者を真ん中にしながらも職員の家族や、地域住民をも巻き込んだ福祉の感動劇をどう造っていくか、これからの福祉労働の大きな課題です。

遅ればせながら当法人にとっても、こうした取り組みの中でこそ人材確保の展望が切り開かれると思う昨今であります。



地域における包括的支援体制の構築をめざして ～地域連携を考えて～

障がいのある子ども達とともに



オールケア大日

執行役員 ^{もり}森 ^{やま}山 くるみ さんより

株式会社オールケアライフは平成15年12月に設立。翌16年2月に居宅介護事業を開業いたしました。特に日中の大半をご自宅で過ごされている重度の障がいのある方を一人でも多く社会参加出来るよう支援させていただきたい。そして、介護されているご家族の負担を少しでも軽くしたいとの思いで、現在は居宅介護事業・障がい者通所施設・放課後等デイサービス・児童発達支援・相談支援事業等、6拠点13事業を行っております。

オールケア大日では、平成23年9月より生活介護、10月より児童デイサービスを開設し、翌年4月より放課後等デイサービスへと移行しました。

自閉症療育センターLinkさんとオールケア大日の出会いは、今から3年前。大阪府から委託され行った「障がい児通所支援事業者育成事業」で事業所や従業者を対象とした機関支援や人材育成を図るための、研修及び巡回相談に来ていただくようになった事がきっかけでした。

スタッフへの研修会や交流会により、他事業所の話を聞かせていただいたり、自閉症、ADHD、発達障害等色々な障がいに対しての特性の理解や支援の工夫等、子ども達への関わりに専門性を持ち、療育できるようになってきたと感じております。

オールケア大日に訪問していただけることにより、

施設的环境設定を見直すことが出来たことも子ども達が自ら行動しやすくなった大きな変化であると思っております。

また、子ども達への関わり方を、スタッフに直接具体的に教えていただけることによって、子ども達の一人一人の独自の感じ方や考え方を理解し、問題行動と考えがちなのその行動が何故起きるのか、そしてどう対応するのか等日々の会話に広がりを感じております。

株式会社オールケアライフでは、平成28年4月(長期休み時のみ)より守口市教育委員会からの委託事業で守口市内の小学校5校に通われている4～6年生の障がいのある児童への学童保育【もりぐち児童クラブ】を開始することとなりました。

まだまだ日々試行錯誤の連続ですが、障がいのある子ども達やご家族が毎日を笑顔で過ごせるよう、教えていただいたことを今後に生かしていきたいと思っております。最後になりましたが、竹内先生に毎回訪問いただき、事業所スタッフへのご理解とご協力、ご指導をいただけたこと心より感謝申し上げます。今後も、どうぞよろしくお願い致します。

ソフト(人による支援)をハード(建築・環境)で支える



有限会社プラネットワーク 代表取締役

株式会社二井清治建築研究所 副所長 ^に ^い 井 るり子 さんより

私は、医療福祉コンサルタントとして、ソフトとハードをつなぐことを仕事としています。

福祉施設において、ソフトとハードは車の両輪であり、どちらが欠けても施設の運営は成り立ちません。ハードはソフトに勝るものではありませんが、質の高いハードは、心の安らぎや居心地のよさを引き出し、ソフトをより高めることに役立つと考えます。

私と北摂杉の子会さんとの出会いは15年ほど前にさかのぼります。当時、知的障害者には人による支援が重要で、建築への配慮は不要という考えが大半でした。しかし、私は知的障害者にとっても生活しやすい建築や環境があるのではないかと考え、それを明らかにするために「知的障害者のバリアフリー支援方策の調査研究（2001年）」を行いました。

その中で、萩の杜でグループケアを実践していた松上さんや自閉症児の療育を行っていた新澤伸子さんから「知的障害こそ環境が大事」、「視覚的に行動を支援する方法が有効」といったことを理論と実践をもって教えていただき、私が漠然と考えていたことを、確信することができたのです。

その後、北摂杉の子会さんとはいくつかの施設を一緒に計画することになりました。

「ぶれいす Be」は3障害を対象にした先駆的施設で、法人の提示する運営プログラムに対しどのような空間が必要かを考えることから始まりました。

事業毎にアプローチを分け、中庭を囲んで各部屋が行き来できる安全で効率的な動線計画、庭に面した広い便所や木漏れ日のデッキテラスのある重症心身エリア、少人数のグループ編成と小さなリラクゼーションルームのある自閉症エリア、地域の人が利用できるカフェなど、ソフトとハードの知恵を合わせて作っていきました。

「レジデンスなさはら」は、法人の個別支援計画に基づき、一人ひとりの入居者に配慮した設計を行いました。居室の入り口がリビングに面していない動線計画や、ひとつのホームをさらに分けて刺激をコントロールする手法などが建築学会でも取り上げられ、施設長の平野さんには見学会や調査などに大変ご協力をいただきました。

これからも、運営者の要望や利用者の特性に丁寧に対応し、居心地良い空間をデザインすること、心のバリアフリーを実現するために、親しみやすくおしゃれな建物と緑と花のあふれる外構をつくることを心がけ、こうしたハードが質の高い運営と一体となって、地域の拠点となる福祉施設がひろがっていくことを願っています。

これからも、ご指導いただけますよう、よろしくお願いします。

新規事業

生産活動支援部発足のお知らせ



生産活動支援部 部長

介護福祉士 ^き木 ^ど戸 ^{たか}貴 ^{ゆき}之

1. 発足までの経緯

就労継続支援B型事業所の全国平均工賃支給額は、14,437円（平成25年度）となっています。その中で、大阪府の就労継続支援B型事業所の平均工賃支給額は10,345円（平成25年度）で、全国で最も低い水準です。高槻市では大阪府の平均よりもさらに下回っており、例えば障がい基礎年金2級のご利用者が、グループホーム等を利用して地域の中で暮らすには、金銭的に厳しい状況にあります。

そうした状況の中、当法人では長年ご利用者の多様な働き方やニーズに対応し、「その人らしい働きがいのある仕事」（ディーセントワーク）を創造しながら高工賃を実現させていくことをミッションの1つとしていました。

そのミッションの実現に向け、平成28年度から就労継続支援事業の発展と推進を目的とした「生産活動支援部」を発足しました。

生産活動支援部は、就労継続支援B型事業所である「LaLa-chocolat（ララ ショコラ）/ TAKATSUKI」および、就労継続支援A型事業所の開設に向けて準備を進めるための「A型事業推進室」を管轄し、さらなる法人の就労支援サービスの向上と充実を図っていきたいと考えています。



LaLa-chocolat ご利用者の製造風景



2. 「LaLa-chocolat/TAKATSUKI」について

平成27年10月21日、阪急高槻市駅から徒歩1分という繁華街の中に、チョコレートと焼き菓子の専門店「LaLa-chocolat by 久遠」がオープンいたしました。

久遠チョコレートは日本財団「夢の貯金箱」の支援を受け、「障がい者を一流のショコラティエに!」という事業コンセプトのもと、シェフショコラティエである野口和男氏と共に、全国の障がい福祉事業所と連携した店舗・ラボを作っています。「LaLa-chocolat（ララ ショコラ）/ TAKATSUKI」は京都、和歌山に次ぐ3店舗目のランチとしてオープンいたしました。オープン当日は多くの報道関係者が取材に訪れ、Jazzの街高槻らしく、Jazzの演奏会も兼ねたオープニングセレモニーを開催し、濱田高槻市長にもご挨拶をいただくなど、盛大な雰囲気の中での船出となりました。

10月のオープン以降、チョコレート&焼き菓子専門店として、クリスマスやバレンタイン、そしてホワイトデーと、冬のイベントでは、多くのお客様に足を運んでいただき、おおむね順調に売り上げを伸ばしています。

そして平成28年4月にはジョブサイトひむろから独立し、定員を20名に増員し、生産活動支援部管轄の就労継続支援B型事業所として、「LaLa-chocolat/TAKATSUKI」を開設する運びとなりました。こ



西武高槻店での催事

れにより、ご利用者の皆様により高工賃を還元できることに特化した事業所として、店舗での製菓製造だけでなく、外部事業所等への施設外就労や、法人本部4階を出張所にして製菓製造以外の周辺作業を行なうなど、より多様な支援サービスを提供し、ご利用者のニーズに応じていくことが可能となります。

高工賃として5年以内に月50,000円の工賃支給を目指しながらも、「障がいがあることを働けない理由にしない」ことを大切に「LaLa-chocolat/TAKATSUKI」で働きたいご利用者1人ひとりの強みや障がい特性に合わせ、合理的配慮がなされた職場環境や支援を目指していきます。

店舗については、福祉事業所ではありますが、高槻市をはじめ北摂地域の皆様から「LaLa-chocolatがあって良かった!」と思っていただけるような愛される店舗にするため、チョコレート&焼き菓子専門店としての最高の品質と、きめの細かいお客様サービスに、ご利用者・職員が一丸となって取り組んでいきます。

お近くにお越しの際には、ぜひとも一度、足をお運びいただけましたら幸いです。

3. 「A型事業推進室」について

現在、ジョブサイトよどのご利用者3名とぶれいすBeのご利用者1名が、ポップコーンパパ玉造店の4階で施設外就労をされています。ポップコーンパパは、株式会社Dreams様が運営されており、ユニバーサルシティウォークや天保山などにも店舗があります。株式会社Dreams様のご協力のもと、キャラメルポップコーンや塩バターポップコーンの製造・発送作業や、黒糖のグラムを計る作業などに取り組んでいます。

平成28年度には、株式会社Dreams様と法人で共同事業の開発を行ない、ご利用者に最低賃金を支払っていく就労継続支援A型事業所を立ち上げるため、A型事業推進室を開設する運びとなりました。

例えば、「ショッピングモールでお母さ

んが買い物をしている時に、お子さんとお父さんがちょっと一休みしながら買い物待ちができるような『ポップコーンカ



株式会社Dreamsさんの
経営計画発表会

フェ』があればおもしろいよね!」など、いろいろなアイデアを出し合いながら、より高付加価値のポップコーンの店舗作りを目指しています。

平成28年10月の就労継続支援A型事業所開設が目標です。まずは場所探しを進めつつ、最低定員数のご利用者10名の確保も図りながら、株式会社Dreams様からポップコーン製造、販売、梱包・発送作業など店舗運営の様々なノウハウを学び、事業所開設時のスムーズな店舗運営・生産量の確保につなげるための準備を進めています。

4. 最後に

まだまだ産声をあげたばかりの生産活動支援部ですが、地域のお客様やご利用者・職員のすぐそばに「LaLa-chocolat/TAKATSUKI」のチョコレートや焼き菓子、就労継続支援A型事業所のポップコーンがあることを目指して活動を進めていきます。これからも皆さまのご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



株式会社Dreamsの皆さんと



ライフスキルを楽しく学び合う 『Job Jointクラブ』プログラムについて



ジョブジョイントおおさか -たかつきランチ- 主任

社会福祉士 ^{たか}高 ^{おか}岡 ^{のり}矩 ^こ子

■ はじめに…

ジョブジョイントおおさかでは、自閉症スペクトラムのある方に対して就労支援を行う中で、社会経験の少なさから、家事をする、社会資源を活用する、余暇を楽しむなど生活する上で基本となるライフスキルが確立していないケースが多いこと、そしてそのことが就労や将来の日常生活において課題となりうることを感じていました。ライフスキルの学習に対するニーズはご利用者やご家族からも強くありました。しかし、従来のプログラムでは実践的に学ぶ機会がほとんどなかったため、平成26年度より、ご利用者の方がライフスキルについて主体的に楽しく学び合える『Job Jointクラブ』というプログラムを開始しました。今回はその『Job Jointクラブ』のプログラム内容および成果について、ご紹介いたします。

■ 『Job Jointクラブ』の概要

【目的】

- 仕事をする「力」だけでなく、社会人として生活をしていくために必要な「スキル」を学ぶ。
- ルールや役割を意識し、みんなで楽しみながら社会的な活動を幅広く経験する。

【頻度】

- 2週間に1回。

【方法】

- チームごとに実施（1チーム5～15名程度）。
- 月ごとにテーマを設定。テーマごとに、事前学習、実践、振り返りを行う。
- 各テーマに合わせて、グループワーク、発表、外出など、主体的、実践的に取り組める方法で進める。
- 部長、副部長、書記、会計などご利用者に役割を担っていただく。

【Job Jointクラブ テーマ（抜粋）】

テ ィ マ	実施方法・内容
料理（献立を考える、料理を作る）	事前学習、計画、実践
洗濯（洗濯機・乾燥機の使い方、干し方、アイロンのかけ方、たたみ方）	事前学習、実践
お酒の席でのマナーについて	マナーの事前学習、発表、飲み会の企画、運営
冠婚葬祭でのマナーについて	グループワーク、発表
選挙について	座学、ロールプレイ
社会資源について	事前学習、外出、社会資源マップ作成
悪徳商法について	グループワーク、発表
将来設計について	各自で調査、発表
季節を楽しむ（紅葉狩り）	計画、外出

お酒の席でのマナーについて学んだことを実践するために飲み会を行う、公共交通機関の利用方法については実際に調べた経路に沿って外出をする、このように、体験の機会を多く取り入れて実施しました。



飲み会のマナー（実践）

■ ライフスキルアンケート

上半期の終わりにライフスキルアンケートを実施し、ご利用者のライフスキルや今後取り組みたいテーマの希望を確認しました。

結果を見ると、普段から簡単な家事や手伝いをしている方も多くおられましたが、料理など高度な家事・手伝いに関しては経験のない方が多いことがわかりました。また、洗濯に関しては、洗濯物をたたむ手伝いはしたことがあっても、洗濯機を回す→洗濯物を干す→洗濯物を取り込む→アイロンをかけるなど、一連の流れで実施している方は少なく、断片的なスキルのみ持っている方が多いことがわかりました。

このアンケート結果をもとに、下半期は普段あまり経験できないライフスキルに重点を置いてテーマ設定をしたことで、限られた期間でより効果的にライフスキルを学んでいただくことができました。

■ 『Job Jointクラブ』を実施して

将来設計や悪徳商法など普段あまり意識しないような内容もテーマに取り入れました。ご自身で調べ学習や発表をしていただいたことで、ご利用者の知識を広げることにつながっています。また、体験を多く取り入れたことで学びが深まり、達成感を感じている方も多くおられました。

開始当初はご利用者から意見が出にくいことやグループワークが進みにくいこともありました。しか

し、回数を重ねるごとに慣れてこられて様々な意見が挙がるようになり、ご利用者が主体となってプログラムを進めることができるようになっていきます。ご利用者同士の交流の場にもなり、チームの親睦も深まっていたように思います。ご利用者からも「楽しかった」「初めての経験だった」「実際にやってみて課題点に気づいたので、次の機会に活かしていきたい」という感想が多く挙がり、楽しく学び合える機会となりました。

■ 今後の展望

平成26年度はライフスキルについて幅広いテーマで実施しましたが、学びを深めることや余暇を楽しむことなどテーマによって目的が多岐にわたり、プログラムとしての線引きが曖昧となっていました。そこで平成27年度からは、学びを深めるテーマに関しては『ライフスキル倶楽部』、余暇を楽しむテーマに関しては『土曜クラブ』として整理し、実施をしています。

ライフスキルは生活の質をより豊かにしてくれます。社会経験の少ないご利用者にとってジョブジョイントおおさかが就労に向けての取り組みだけでなく、たくさんの楽しい経験を一緒に積むことができる場であればと思います。今後もライフスキルについて楽しく学び合えるよう、プログラム内容をより充実させていきたいと思っています。



お葬式のマナー（調べ学習の発表）



選挙について（事前学習）



杉の子 いいね!

🎨 レッツ
クリエイティブ
アート!

当法人のご利用者には、様々な特技をお持ちの方や表現活動（絵画・詞・陶芸等）を行っている方がたくさんおられます。そういった活動を紹介するコーナーを新設しました。たくさんの読者に「いいね!」「共感した!」という想いを届けたいと考えています。

陶芸の器製作



ねこ



かぶ



いちご



クリスマスツリー

●スタッフのコメント

器の模様作りに携わっていただくようになって、「次はどのような模様を作ろうか」と考えて下さるようになりました。粘土のパーツのレイアウトと器の成型を担当していただいています。

天神祭り等の高槻で開催されるイベントに出品していますので、是非ご覧下さい。

●ご本人のコメント

お客さんの喜ぶ顔を思いながら作っています。



ジョブサイトひむろ
神志那佳代さん

生き物たち



サファリパークをイメージとしたオブジェで「ふれっと作品展」に展示しました



たくさんの動物をカラフルに描いてくれました



萩の杜 井上直高さん

●スタッフのコメント

ご本人は毎週1回、日中活動の時間帯に絵を描いておられます。色使いがとてもカラフルで、ウキウキするような動物をたくさん描いてくれます。

「この動物たちがたくさん集まると、とても賑やかで楽しそうだね。」というスタッフの思いもあり、サファリパークをイメージした作品を作りました。

●ご本人のコメント

ご本人に作品の感想をたずねると、「頑張っかいいた。」「魚の絵が上手くかけている」と話されていました。

北摂杉の子会のホームページ 更新情報

(平成27年12月～平成28年2月)

北摂杉の子会のホームページ (<http://www.suginokokai.com>) では、様々な法人の活動や情報提供をリアルタイムで掲載しております。過去3ヶ月のホームページ更新状況をお知らせいたします。

ホームページでは、機関誌のバックナンバーもご覧いただけます。

ご興味のある方は『北摂杉の子会』で検索して、ぜひアクセスしてご覧ください！

掲載ページ	内 容
各施設のご案内	平成28年度「Link」新規療育児募集に関する保護者説明会のご案内
	平成28年度「will」新規療育児募集に関する保護者説明会のご案内
	平成28年度「an」新規療育児募集に関する保護者説明会のご案内
お知らせ	発達障害やコミュニケーションの苦手な大学生のための就職支援プログラム 働くチカラPROJECT『実践報告会』の開催
	世界自閉症啓発デー『「自閉症の人と共に暮らす」～当事者として、親として～』講演会
	児童発達支援部新聞2月号 掲載
	アクトおおさか主催 講演会「気づいて、みんなで支えたい～神経発達症（発達障害）のある子どもたちの理解と支援～」開催
よどのコロッセ	イベント販売＆お知らせ
Café Be	ランチメニュー更新
	Café Be ミュージック・ディ情報更新

ホームページがリニューアルされました。

とてもキレイで見やすいと好評をいただいております。

スマートフォンにも対応していますので、スマートフォンからでも見やすくなっております。今後もたくさんの情報を発信してきますので、よろしくお願いいたします。



*** こども発達支援センター wil 移転のお知らせ ***

こども発達支援センター wil が4月より下記の住所に移転いたしました。
同時に名称も自閉症療育センター will からこども発達支援センター will に変わります。

お電話等の連絡先は従来と変更ございません。

法人本部と同じ建物になりましたので、より利便性が高まりました。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



住所

変更前 高槻市野見町3-14号



変更後 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル 2F



* 社会福祉法人 大阪府共同募金会 施設整備費配分金事業完了のお知らせ *

社会福祉法人大阪府共同募金会様が平成26年度に実施された、共同募金施設整備費配分金事業（平成27年度実施事業対象：社会福祉法人大阪府共同募金会 <http://www.akaihane-osaka.or.jp/>）により、当法人へ以下の金額が配分されました。

配分金は以下の事業に有効適正に活用いたしました。共同募金にご協力いただいた大阪府民（寄付者）の皆様に感謝いたします。



対象事業	金額（千円）
小型電気窯整備（増設）	249
事業所名	完了年月日
ジョブサイトひむろ	平成28年2月10日



掲示板コーナー

(平成27年12月から平成28年2月まで)

法人本部総務部掲示板

12月	行 事
3日	佛教大学 ボランティア説明会
7日	経営会議
9日	龍谷大学 山田ゼミ インターンシップ説明会
10日	医療連携推進室会議
10・24日	運営会議
12・19日	メンタルヘルス研修（大阪研修センター・高槻現代劇場）
22日	新入職者研修
24日	虐待防止委員会
25日	総務管理会議

1月	行 事
8日	医療連携推進室会議
9・16日	メンタルヘルス研修（大阪研修センター・高槻現代劇場）
12日	関西学院大学 安田ゼミ インターンシップ説明会 経営会議
14・22日	運営会議
15日	京都女子大学 千葉ゼミ インターンシップ説明会
18日	自閉症啓発デー会議
19日	関西学院大学 小西ゼミ フィールドワーク受入
21日	京都府立大学 服部ゼミ インターンシップ説明会
22日	関西学院大学 松岡ゼミ インターンシップ説明会
27日	総務管理会議

2月	行 事
1・15日	自閉症啓発デー会議
6日	平成27年度 第4回法人研修（高槻現代劇場305号室・生涯学習センター研修室） 『認知的マネジメント技法』～セルフワークによるストレスマネジメント～ 『認知的マネジメント技法』～物事の捉え方を変える技法～ メンタルヘルス研修（高槻現代劇場）
8・29日	経営会議
12日	医療連携推進室会議
23日	新入職者研修と懇親会
24日	後援会役員会 総務管理会議
25日	運営会議

(河辺 記)



関西学院大学 小西ゼミ フィールドワーク



新入職者研修（新入職者による事業所紹介）

萩の杜 掲示板

【クリスマス忘年会】

昨年になりますが、12月23日（祝）に恒例のクリスマス忘年会を実施しました。クリスマス忘年会ではユニットごとに外食やホームパーティなどの食事会を開催しましたが、今回はCグループでの調理の様子をご紹介します。



Cグループでは、クリスマスツリー風のポテトサラダをご利用者と作りました。

調理に参加されたご利用者は、日中活動でペン立に飾りを付ける工程に取り組みれていたもので、そのスキルを今回は調理の場面で発揮していただきました！

日中活動でアセスメントしたことを生活場面で活かすことができました。

とても上手に盛り付けされ、みんなで美味しくいただきました。

【個別支援の策定会議】

平成28年度の個別支援計画の立案に1月より取り組んでいます。ご家族、支援員で作成したアセスメント票を参考に、関係者が支援プランを持ち寄って策定会議を開き、支援計画（案）を作成しています。最後にご本人やご家族に承認を受けて完成になります。

[illegible][illegible]

策定会議資料の書式、
個別支援計画の書式

ジョブサイトひむろ掲示板

12～2月のレクリエーション

各グループでニーズ別外出プログラムを実施しました。皆さん良い表情をされていました
ケンタッキー、エキスポシティ、不二家、カラオケを楽しみました



忘年会(祝日開所日)



音楽療法の先生やエアロビクスの先生にも参加いただき盛り上がりました



ご家族様との勉強会



真野先生に「肺炎」をテーマに講義をしていただきました

天神祭りで店当番



ジョブサイトひむろの商品も販売しました

(古東 記)

大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか

12月	行	事
2日	大阪府と定例会議	
4日	コーディネーター派遣事業 泉佐野市・田尻町 事業所連絡会にて事例検討・疑似体験 府内3センター情報交換会	
8日	コーディネーター派遣事業 富田林市 相談支援センターあーるにて事例検討	
9日	コーディネーター派遣事業 泉南市役所にて、同市内支援者向け基礎講座	
10日	成人期地域支援ネットワーク会にて事例検討	
12日	コーディネーター派遣事業 羽曳野市 支援センターホープにて事例検討	
13日	日本ペアレント・メンター研究会公開講座 参加	
14日	発達障がい者就労支援セミナー 参加	
15日	講師派遣：近畿大学付属高等学校中学校	
16日	法人内部研修②「WAIS-Ⅲによるアセスメント事例」講師：横田 裕幸 氏	
17日	萩の杜にて「感覚プロファイル」勉強会	
19日	平成27年度 発達障害者支援センター全国連絡協議会 近畿ブロック研修会	
21日	講師派遣：徳島文理大学 保健福祉学部	
22日	平成27年度 第2回発達障害者雇用支援連絡協議会	

1月	行	事
6日	ペアレント・メンター派遣についてメンターと打ち合わせ	
7日	大阪府・JSNと、コーディネーター派遣事業についての打ち合わせ	
15日	コーディネーター派遣事業 大阪狭山市自立支援協議会 相談支援部会にて事例検討	
18日	第2回 ご家族向け学習会	
22日	ペアレント・メンター派遣についてメンターと打ち合わせ	
25日	萩の杜にて「感覚プロファイル」勉強会	
28日	コーディネーター派遣事業 箕面市 地域活動支援センターバオミのおにて事例検討	

2月	行	事
3日	ペアレント・メンター派遣：池田市立やまばと学園	
4日	コーディネーター派遣事業 富田林市 相談支援センターあーるにて事例検討 泉佐野市・田尻町自立支援協議会 定例会	
5日	平成27年度 第2回大阪府発達障がい者支援センター連絡協議会	
8日	泉佐野市・田尻町自立支援協議会 全体会	
12日	ペアレント・メンター派遣：こども発達支援センター青空	
16日	大阪府障がい者自立支援協議会発達障がい児者支援体制整備検討部会 成人ワーキング・問診票ワーキング	
19日	第3回大阪府発達障害団体ネットワーク	
20日	コーディネーター派遣事業 羽曳野市 支援センターホープにて事例検討	
22日	平成27年度 第2回ペアレント・メンター運営委員会	
24日	講師派遣：平成27年度主任児童委員研修	
29日	大阪府障がい者自立支援協議会発達障がい児者支援体制整備検討部会 こどもワーキング・乳幼児健診検討ワーキング	

(内田 記)



児童発達支援部

○研修相談支援室・PASSO

12月	行	事
2日	淀川区自立支援協議会	相談支援部会
4日	高槻市教育委員会	ペアサポート巡回相談⑧城南中学校
7日	第5回保護者研修Aグループ	
11日	Link北河内圏域研修会	第5回保護者研修Bグループ
12日	PASSOくらぶ（生き物⑥ 科学発見⑥）	TEACCHプログラム研究会（職員研修）
	大阪府社会福祉事業団	障がい福祉セミナー（管理職研修）
14日	オアシス座談会	
24日	就労準備プログラム	実習2名参加
25日	大掃除	

1月	行	事
8日	大阪府社会福祉協議会	児童施設課程応用コース研修会
14日	就労準備プログラム	実習1名参加
15日	摂津市教育委員会	巡回相談コンサルテーション 鳥飼北小学校 鳥飼西小学校
	ハートフル大東	講習会
21日	就労準備プログラム	実習2名参加
22日	高槻市教育委員会	ペアサポート巡回相談⑨阿武野小学校
	高槻市教育委員会	ペアサポート巡回相談⑩城南中学校
	和泉市教育委員会	巡回相談コンサルテーション 横山小学校 富秋中学校
23日	PASSOくらぶ（料理⑤）	バオミのお ハートパーク 研修会
27日	ホットメールなにわ定例会	
28日	就労準備プログラム③	ふりかえり研修2名参加

2月	行	事
3日	淀川区自立支援協議会	相談支援部会
4日	就労準備プログラム③	ふりかえり研修 5名参加
5日	高槻市教育委員会	ペアサポート巡回相談⑪阿武野小学校
	和泉市教育委員会	巡回コンサルテーション 北松尾幼稚園 石尾中学校
12日	平成28年度 サポートセンターPASSO新規療育児募集説明会	摂津市教育委員会 巡回コンサルテーション⑨第二中学校
	泉大津市教育委員会	巡回コンサルテーション③
16日	十三杉の子ビル合同避難訓練（地震）	
20日	PASSOくらぶ（料理⑥）	
22日	茨木市	人権問題研修会
25日	大阪肢体不自由児者父母の会連合会	事業所内研修会
26日	Will実践交流会	研修
	高槻市教育センター	実践報告会

（大澤 記）



ジョブジョイントおおさかの協力により、中高生の就労準備プログラム終了 9名参加

○児童デイサービスセンター an

12月	行	事
4日	淀川区自立支援協議会 子ども部会	
	淀川区発達障がい児子育て支援事業	ピアカウンセリング
11日	第7回保護者研修Aグループ	
12日	TEACCHプログラム研究会（職員研修）	
15日	第7回保護者研修Bグループ	
25日	淀川区発達障がい児子育て支援事業	親子講座

1月	行	事
8日	淀川区発達障がい児子育て支援事業	ピアカウンセリング
9日	療育事業説明会	
19・29日	第8回保護者研修Aグループ	

2月	行	事
5日	淀川区自立支援協議会 子ども部会	
	淀川区発達障がい児子育て支援事業	ピアカウンセリング
12日	淀川区発達障がい児子育て支援事業	ピアカウンセリング
	淀川区発達障がい児子育て支援事業	座談会
16日	第9回保護者研修Aグループ	
19日	専門療育機関連絡会議	
26日	淀川区発達障がい児子育て支援事業	ピアカウンセリング
	第9回保護者研修Bグループ	

○こども発達支援センター will

12月	行	事
1日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援 大阪府委託事業 ペアレントトレーニング	
4日	第7回保護者研修Aグループ	
7日	大阪府委託事業 ペアレントトレーニング	
8日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援	
11日	第7回保護者研修Bグループ	
12日	TEACCHプログラム研究会（職員研修）	
21日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援	
22日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援	

1月	行	事
9日	施設見学会	
	平成27年度 公開講座	
15日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 育成研修第7回 大阪府委託事業 ペアレントトレーニング	
18日	大阪府委託事業 ペアレントトレーニング	
25日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 圏域連絡会	
30日	平成28年度 療育児募集に関する説明会	

2月	行	事
5日	大阪府連絡協議会	
12・19日	第9回保護者研修Aグループ 大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 育成研修第8回	
22日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 圏域連絡会	
26日	第5回 実践交流会	

○自閉症療育センター Link

12月	行	事
3日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援 大阪府委託事業 ペアレントトレーニング	
10日	平成27年度 公開講座 大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援	
11日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 育成研修第4回	
12日	施設見学会 TEACCHプログラム研究会（職員研修）	
15日	大阪府委託事業 ペアレントトレーニング	
17日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援 大阪府委託事業 ペアレントトレーニング	
18・21・25日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援	

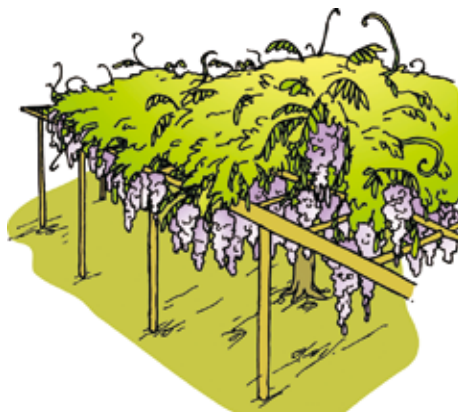
1月	行	事
7日	大阪府委託事業 ペアレントトレーニング	
8日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援	
14日	第7回保護者研修Bグループ 大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 圏域連絡会 大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援	
19日	大阪府委託事業 ペアレントトレーニング	
21日	第7回保護者研修Aグループ 大阪府委託事業 ペアレントトレーニング	
22・25日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業 巡回支援	
30日	平成28年度 療育児募集に関する説明会	

2月	行	事
2日	大阪府委託事業	ペアレントトレーニング
4日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業	育成研修第5回
	大阪府委託事業	ペアレントトレーニング
	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業	巡回支援
5日	大阪府連絡協議会	
17日	発達障がい医師研修に係わる療育施設見学	
18日	第9回保護者研修Aグループ	
19日	四條畷市発達障がい啓発研修	講師
	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業	巡回支援
22日	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業	巡回支援
25日	第9回保護者研修Bグループ	
	大阪府障がい児通所支援事業者育成事業	巡回支援

○こども発達支援センター az

12月	行	事
12日	TEACCHプログラム研究会（職員研修）	
14日	第7回保護者研修会	
1月	行	事
25日	第8回保護者研修会	
2月	行	事
22日	第9回保護者研修	

（谷岡 記）



ジョブサイトよど掲示板

12月	行	事
1・15日	余暇プログラム	図書館
4・7 11・14 18・21日	余暇プログラム	ドライブ
3・8日	余暇プログラム	散歩
4日	十三中学校コロッケ外販	
9日	中山SVによる職員研修	
11・18日	日帰り旅行	
15日	余暇プログラム エアロビクス	第3回保護者研修会 (第1回 10/20・第2回 11/10)
17日	防災訓練(火災)	
22日	余暇プログラム	ジム
25日	慰労会	

1月	行	事
5日	余暇プログラム	エアロビクス
7日	余暇プログラム	散歩
8・15 18・22 25・29日	余暇プログラム	ドライブ
8日	情報研修センターコロッケ外販	
9日	余暇プログラム	外食
12日	成人祝い	
13日	中山SVによる職員研修	
	十三市コロッケ外販	余暇プログラム 編み物
15日	お誕生日外出	
16日	中央区役所コロッケ外販	
18日	お誕生日外出	
19日	余暇プログラム	ジム/図書館
	淀川・愛光保育園コロッケ注文配達	

1月	行	事
25日	外食	
26日	平野・豊中コロッケ注文配達	
27日	中山SVによる職員研修	
28日	余暇プログラム	お茶会
29日	第2 みらいコロッケ注文配達	

2月	行	事
1・5・8 12・15 19・22 26・29日	余暇プログラム	ドライブ
2・16日	余暇プログラム	エアロビクス
5日	十三中学校コロッケ外販	
9日	淀川・愛光保育園コロッケ注文配達	
10日	健康診断	
	余暇プログラム	外食
12日	情報研修センターコロッケ外販	
	余暇プログラム	図書館
13日	大阪市中央体育館コロッケ外販	
	平野コロッケ注文配達	
16日	余暇プログラム	ジム
17日	余暇プログラム	編み物
18日	防災訓練(地震)	
	余暇プログラム	外食
19日	十三中学校コロッケ外販	
23日	豊中コロッケ注文配達	
24日	中山SVによる職員研修	
27日	おやじ研修会	
28日	長居スポーツセンターコロッケ外販	

(田端 記)

◆ 余暇プログラム ◆



できました!



お茶会



外食



料理

◆ 日帰り旅行 ◆



❖ おやじ研修会 ❖



◆ 第3回家族会研修会 ♠



ぷれいす Be 掲示板

12月	行	事
19日	土曜開所を実施（クリスマス会）。	
29日	冬期休暇（～1/3まで）	

見学：1件24名

1月	行	事
8日	成人式	
9日	土曜開所を実施	
18日	内部研修を実施（テーマ「救急救命講習」）	
19日	高槻市民後見人講座より実習生1名を受入（～1/22まで）	
23日	土曜開所を実施（餅つき）	
25日	大阪保育福祉専門学校より実習生1名を受入（～2/6まで）	

見学：3件16名

2月	行	事
1日	滋賀短期大学より実習生1名を受入（～2/12まで）	
15日	大阪保健医療大学より実習生1名を受入（～2/19まで）	
22日	高槻市民後見人講座より実習生1名を受入（～2/26まで）	
27日	土曜開所を実施	

見学：3件10名
（下 記）

♪ クリスマス会 ♪



◆ 成人式 ◆



◆ 餅つき ♠



ジョブジョイントおおさか -たかつきランチ- 掲示板

12月	行	事
7日	事業所見学会（高槻）	
14日	事業所見学会（十三）	
19日	土曜開所	
21日	大人の社会見学 （パナソニックセンター&The Lab.）	
26日	土曜開所・JJOBの会	

1月	行	事
12～ 22日	個別懇談期間	
14日	事業所見学会（高槻）	
16日	土曜開所・JJOBの会	
21日	事業所見学会（十三）	
28日	企業見学会（ANAウィングフェローズ）	
30日	土曜開所（先輩のハナシ+企業実習報告会）・家族 ミーティング	

2月	行	事
12日	大人の社会見学（インスタントラーメン発明記念館）	
15日	事業所見学会（高槻）	
16日	非難訓練（十三）	
17日	健康診断（十三）	
20日	土曜開所・JJOBの会	
22日	事業所見学会（十三）	
26日	大人の社会見学（日本銀行）	

（山田 記）



バレンタイン企画!チョコ作り♪



特別プログラム
「先輩のハナシ+企業実習報告会」



萩の杜家族会掲示板

12月	行	事
11日	イオンのイエローレシートキャンペーンに参加	
21日	安全対策委員会	
1月	行	事
11日	イオンのイエローレシートキャンペーンに参加	
13日	広報グループ、機関紙発送協力	
24日	カトリック高槻教会にて花の販売	
25日	サークル萩（手作り品の作成と情報交換会）	
2月	行	事
11日	イオンのイエローレシートキャンペーンに参加	
15日	安全対策委員会	
21日	ワンディショップバザーに出店	
22日	サークル萩（手作り品の作成と情報交換会）	
24日	家族会会長懇談会	
26日	定例会 ・施設からの報告 ・会計G、資金G、広報G、事務局Gの報告 ・総会準備について	・安全対策委員会報告
	役員会（新旧役員会） ・新役員候補の選定	・各グループの今年度報告と来年度計画
28日	カトリック高槻教会にて花の販売	

（大橋一予 記）



萩の杜家族会 サークル萩のメンバー

ジョブサイトひむろ家族会掲示板

12月	行	事
9日	第3回定例会（高槻現代劇場207号） 出席者 会員38名 欠席20名 来賓 沖本副理事長、森田施設長（JSひむろ） ・議題1 法人より現状報告 沖本副理事長より ・議題2 ジョブサイトひむろ活動報告 森田施設長より ・議題3 家族会報告 東会長より ・議題4 次年度役員について 東会長より ・議題5 その他	

1月	行	事
13日	広報委員会 機関誌64号発送（事務局員）	
26日	第5回役員会（法人本部会議室）	

2月	行	事
8日	嘱託医真野先生を交えての勉強会「肺炎について」	
14日	評議員会（東会長 出席）	
16日	第4回定例会（高槻現代劇場206号） 出席者 会員44名 欠席15名 来賓 中村前理事長、沖本前副理事長、松上新理事長、 平野新理事、森田施設長（JSひむろ） ・議題1 法人より現状報告 ・議題2 ジョブサイトひむろ活動報告 ・議題3 家族会報告（役員改選についてなど） ・議題4 「AIUの生活サポート総合補償制度」新プランの説明 ・議題5 その他	
24日	家族会会長懇談会、後援会役員会	

（加藤 記）



ジョブサイトよど家族会掲示板

12月	行	事
4日	オアシス役員会にて	100円喫茶実施
7日	役員会開催	100円喫茶実施
14日	アシス座談会にて	100円喫茶実施
15日	ジョブサイトよど主催の勉強会にて	100円喫茶実施
19日	大阪市西区アクションプランそよかぜまつりにて	コロッケ販売応援
21日	12月定例会実施 16名参加 100円喫茶実施 淀川区生涯学習推進員連絡会講師 辻川松子 氏を招いて 「しあわせ輪ゴムプレスレット」作成して、会員交流深めました。	
1月	行	事
13日	十三市参加	
18日	勉強会 10名参加 100円喫茶実施 北摂杉の子会スーパーバイザー 中山清司 氏をお招きして「行動障害について」 ワークショップをしました。(オアシスと共催) 役員会開催 100円喫茶実施	
21日	オアシス役員会にて	100円喫茶実施
2月	行	事
1日	役員会開催	100円喫茶実施
19日	大阪府発達障害団体ネットワーク参加	
28日	NPO 法人PandA-Jのトラブルシューター養成講座参加	

(福田 記)



大阪城ライトアップブルーフィルム張り



辻川松子氏

しあわせ輪ゴムプレスレット



そよかぜまつり



トラブルシューター



ぶれいす Be 家族会掲示板

12月	行	事
1日	「コールつばさ」練習会（阿武山公民館）	
5日	父親の会、参加者：8名。	
7日	「コールつばさ」練習会（阿武山公民館）	
10日	「コールつばさ」練習会（富田公民館）	
	役員会（ぶれいす Be 会議室）出席者：9名（施設長を含む） 審議報告事項 - 法人への寄付手続きの確認と文書配布 - 次期役員アンケートの確定と配布 - 行事報告（ショートステイ懇談会、第4回参観＆ランチ、父親の会） - 掲示板原稿の追認	
15日	「コールつばさ」練習会（今城塚公民館）	
16日	「コールつばさ」練習会（阿武山公民館）	
24日	法人本部への寄付金の払い込み（北川・厚東）	

1月	行	事
13日	機関誌発送業務への参加	
14日	役員会（ぶれいす Be 会議室）、出席者：10名（施設長を含む） - 寄付以降の事務処理（寄付申込書・領収書の取り扱い） - 次期役員アンケートの集計→回答を尊重し第7期家族会役員候補をリストアップ 「父親の会」アンケートの確定と配布 「ヘルスプロモーション」勉強会の案内文書の確定と配布 「Beどうし」原稿の確認	
	参観＆ランチ（第5回）担当役員：鶴野 参加者5名。	
28日	「コールつばさ」練習会（富田公民館）	

2月	行	事
4日	「コールつばさ」練習会（阿武山公民館）	
	役員会（ぶれいす Be 会議室）参加者：10名（施設長を含む） 審議報告事項 - 第5回参観＆ランチ報告 - 新しい会員名簿の確定と配布 - 次期役員候補（12名の現役員中、3名が交代する） - 定期総会までの手順等の確認	
24日	新規契約者3名との面談（厚東）	
	家族会会長懇談会、北摂杉の子会後援会臨時役員会（厚東）	
25日	「コールつばさ」練習会（富田公会堂）	
26・29日	新規契約者1名との面談（厚東）	

（厚東 記）

自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス掲示板

12月	行	事
4日	12月度役員会	
13日	ペアレントメンター大阪公開講座	参加
14日	新澤伸子先生を囲んでの座談会	大阪中央公会堂第4会議室にて開催 参加者：15名、一般3名

1月	行	事
10日	オアシスサロン：ジョブサイトよど	参加者20名 オブザーバー：エルム大阪 井上芳子先生
16日	おやじの会	(大阪自閉症協会との共催)
18日	ジョブサイトよど&ジョブジョイントおおさか家族会との共催勉強会	講師：中山清司先生(ジョブサイトよどスーパーバイザー) 場所：ジョブサイトよど2階会議室 参加者：10名 テーマ：「問題行動～解決のヒント」
21日	1月度役員会	
27日	ホットメールなにわ会合	(会長、副会長、相談役出席)

2月	行	事
7日	就労体験「いるか通信」発送のお手伝いと軽作業	(ジョブサイトよどにて) ボランティアご協力：梅花女子大学、関西福祉科学大学
11日	2月度役員会	
19日	大阪府発達障害団体ネットワーク会	(会長、副会長出席)

(坂地 記)



北摂杉の子会 後援会掲示板

本会の活動に対して萩の杜、ジョブサイトひむろ、ジョブサイトよど&ジョブジョイントおおさか家族会、ふれいすBeの家族会の皆様を含めて多くの方々にご支援をいただき、まことにありがとうございます。今後ともより一層のご協力をよろしくお願い申し上げます

<会員数の推移>

12月 個人会員：469名、団体会員：24団体
合計：493名／団体 寄付：3件
1月 個人会員：470名、団体会員：25団体
合計：495名／団体 寄付：3件
2月 個人会員：470名、団体会員：24団体
合計：494名／団体 寄付：2件

(2016年2月末までの新規会員)

個人会員：27名、団体会員：4団体
合計：31名／団体

<報告事項>

- 1) 2016年2月末までに29件、352,273円の寄付、1,244,000円の会費、合わせて1,596,273円の資金を頂きました。
ご協力ありがとうございます
また、上記に加えて積水化学住宅紹介が1件あり、500,000円の収入がありました。
- 2) 2016年2月24日（水）に臨時役員会を開催
 - ・2015年11月～2016年1月までの経過報告
個人会員：470名、団体会員：25団体、
②寄付：18件、③資金：約211万円
(会費納入率は個人：68%、団体：72%)
 - ・後援会の広報のため、法人ホームページの後援会の部分を印刷して各家族会の会員の方々に配布する
 - ・後援会費納入方法についての協議
 - ・次回2016年度定例役員会日程 5月18日（水）
15:00～16:00、場所：法人本部402号室

(棚山 記)

寄付と後援会入会のお願い

社会福祉法人「北摂杉の子会」後援会の趣旨に賛同され、ご支援して下さる方々の寄付及び後援会への入会をお願い申し上げます。寄付金と後援会費は法人を支援するための資金とさせていただきます。
お振込みは右記口座まで。もしくは同封の振込用紙をご利用ください。
皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。

既に今年度、後援会会費をいただいた方には重ねてのご案内になりますことを、どうかご容赦ください。

記

1. 寄付金(注)
2. 個人会員 年間一口 2,000円
3. 団体会員 年間一口 10,000円



郵便振込口座北摂杉の子会
00920-8-90859



(注) 任意団体である後援会の領収書では確定申告の際に寄付金控除を受けることは出来ませんので、
寄付金控除の出来る領収書をご希望の方は法人の下記口座にお振込み願います。

銀行名：三菱東京UFJ 銀行 支店名 高槻支店 口座名：社会福祉法人北摂杉の子会
口座番号：5085555

～ 皆様の温かいご支援に感謝いたします ～

□ 法人へのご寄附に感謝いたします。(平成27年12月1日～平成28年2月29日)

成田憲彦 関口京子 法橋 明 森田豊子 千場光一 財津博文 中村節史 福田啓子
自閉症スペクトラム児・者を支援する親の会 オアシス 村井尚子 伊藤雅子 真野利之 峯松かおり 永井昌明
棚山薫晴 匿名希望

□ 後援会入会と会費納入(平成27年10月18日～平成28年2月19日)

伊藤雅子 井上輔希子 永井昌明 玉木一彦 高木信次郎 上前彰子 西井真弓 大来恵子 谷口智恵子 藤村光槻
福田浩三 福田浩隆 福田啓子 中島江美子 菅沼朋子 並河 博 北山 本村 周 木下 広井良平 倉本ことみ
調 佳枝 広井 泉 白倉俊雄 佐々木久美子 伊藤 茂 大野捷昭 大野博夫 大野晴夫 岩 忠 呉山政子
富坂昭子 小川敏夫 小川祥子 大野容子 大野博美 岩 弘子 岩 愛子 岩 敬子 富坂健治 溝江キチヨ
田寺雅幸 田口和人 田口容子 田口 敦 甲木 翠 田寺文子 中井淑子 降幡宏子 降幡 聡 有田和弘
真野利之 千里ハウジング株式会社 代表取締役 小山洋司 株式会社 安全食品流通センター 村本順子 結城越代
辰巳良知 行成章子 西田公子 平林征男 増渕紘子 中村義昭 有限会社 北摂初田 株式会社 二井清治建築研究所
羽根田司法書士事務所 株式会社 西堀 稲井由沙子 井上惇子 松原茂樹 太田裕之 中村忠雄 池田洋子
関 隆志 関 登美子

□ 後援会への寄付(平成27年12月1日～平成28年2月14日)

諸富信子 北村憲一 伊藤法雄 森田豊子 中村忠雄 棚山薫晴 匿名希望2人

□ 家族会へのご寄附に感謝いたします。(平成27年12月1日～平成28年2月29日)

ほかほか弁当園田店 本吉貞子 植松芳哲 田口容子 森田豊子

□ 物品のご提供に感謝いたします。(平成27年12月1日～平成28年2月29日)

不二園芸 月岡 藤岡紀子 赤尾浩子 神田由美子 永沼幸子 本荘真理 白倉三千子 澤田幸子
株式会社 東テストパル

□ ボランティアに感謝いたします。(平成27年12月1日～平成28年2月29日)

ほかほか弁当園田店 坂井恵美子 佐々木映世 丸和子 平原悦子

(敬称略 順不同)

発行人 社会福祉法人 北摂杉の子会
理事長 松上 利男

発行所 北摂杉の子会

住 所 大阪府高槻市城北町1丁目6-8

発行日 2016年4月10日

定価100円

施設住所一覧

- **社会福祉法人北摂杉の子会 法人本部事務所
人材育成研修室**
(法人独自の公益事業〈研修・講師派遣・コンサルテーション〉)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル3F
TEL (072)662-8133 FAX (072)662-8155
[E-mail] info@suginokokai.com
[URL] http://www.suginokokai.com
- **知的障害者生活施設 萩の杜** (施設入所支援・生活介護)
〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1
TEL (072)699-0099 FAX (072)699-0130
[E-mail] haginomori@suginokokai.com
- **萩の杜ショートステイセンター ぶれす**
(短期入所・日中一時支援)
〒569-1054 高槻市大字萩谷14番地1
TEL (072)699-0844 FAX (072)699-0130
[E-mail] breath@suginokokai.com
- **グループホーム とんだ** (共同生活援助)
〒569-0814 高槻市富田町5-13-14 101号室
- **グループホーム みやた** (共同生活援助)
〒569-1142 高槻市宮田町3-4-1 105号室
- **レジデンスなさはら** (共同生活援助)
〒569-1041 高槻市奈佐原3丁目15番1号
- **ジョブサイトひむろ** (生活介護)
〒569-1141 高槻市氷室町1丁目14-27
TEL (072)697-2234 FAX (072)697-2222
[E-mail] himuro@suginokokai.com
- **高槻地域生活総合支援センター ぶれいすBe**
(生活介護・就労継続支援B型・短期入所・日中一時支援)
〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)681-4700 FAX (072)681-4900
[E-mail] placebe@suginokokai.com
〈短期入所〉TEL (072)681-4720
- **生活支援センター あんだんて**
(指定特定相談支援・指定一般相談支援事業)
〒569-1131 高槻市郡家本町5番2号
TEL (072)681-4755 FAX (072)681-4900
[E-mail] andante@suginokokai.com
- **大阪府発達障がい者支援センター アクトおおさか**
(発達障害者支援センター事業)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL (06)6100-3003 FAX (06)6100-3004
[E-mail] act-osaka@suginokokai.com
[URL] http://homepage3.nifty.com/actosaka/
- **サポートセンターPASSO**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL&FAX (06)4862-5454
[E-mail] passo@suginokokai.com
[URL] http://oasc.jp
- **児童デイサービスセンター an**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号
TEL (06)6838-8990 FAX (06)6838-7015
[E-mail] an@suginokokai.com
[URL] http://oasc.jp
- **こども発達支援センター will**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F
TEL (072)662-0100 FAX (072)662-0056
[E-mail] will@suginokokai.com
- **こども相談支援センター wish**
(指定特定相談支援・指定障害児相談支援事業)
〒569-0071 高槻市城北町1丁目6-8 奥野ビル2F
TEL (072)605-1140 FAX (072)662-0056
[E-mail] wish@suginokokai.com
- **自閉症療育センター Link**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒573-0032 枚方市岡東町24-10 アイエス枚方ビル3F
TEL (072)841-2411 FAX (072)841-2412
[E-mail] link@suginokokai.com
- **こども発達支援センター az**
(児童発達支援・放課後等デイサービス事業)
〒558-0003 大阪市住吉区長居2丁目4-1 サンテ長居1F
TEL (06)6654-8777 FAX (06)6654-8780
- **ジョブサイトよど** (生活介護・就労継続支援B型)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目4番2号
TEL (06)6838-7007 FAX (06)6838-7015
[E-mail] yodo@suginokokai.com
- **ジョブジョイントおおさか**
(自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)
〒532-0023 大阪市淀川区十三東1丁目1番6号
TEL (06)6100-0150 FAX (06)6309-3007
[E-mail] jj@suginokokai.com
- **ジョブジョイントおおさか たかつきブランチ**
(自立訓練〈生活訓練〉・就労移行支援)
〒569-0072 高槻市京口町9番3号 関西産業ビル4F
TEL (072)668-1123 FAX (072)668-1165
[E-mail] jj@suginokokai.com
- **法人自主製品店舗
よどのコロッケ**
〒532-0023 大阪市淀川区十三東2丁目10番10号
TEL (06)6306-4096
営業時間: 10:30～17:00(土・日・祝定休)
- **「LaLa-chocolat (ララ ショコラ) /TAKATSUKI」
就労継続支援B型**
〒569-0091 高槻市城北町2丁目13番2号
TEL (072)668-5055 FAX (072)668-5081
営業時間: 10:00～19:00(日・祝休み)

※■は行政よりの委託事業